



松江開府400年祭

第59期 王将戦

松江開府
400年祭記念

羽生善治 王将

第4局

前夜祭

2010年
2/16 火※前売券をお求め
ください。

●受付／PM5:00～ ●開演／PM6:00～

会場 東館2階「平安の間」

◆羽生王将と対戦者をお迎え
しての交流前夜祭を開催

前売券 ●大人 8,000円(税込) ●高校生以下 3,500円(税込)

※料金には料理・飲み物、抽選会などのイベント参加費を含みます

大盤解説会

2010年
2/17 水・**18 木**

AM9:00～PM6:00 AM9:00～終局まで

大盤解説場 本館1階「サンシャインホール」

※モニターを通じてご観戦いただく会場です。
※入場券をお求めください。

大盤解説会入場料 ●大人 1日券 1,500円(税込)

2日券 2,500円(税込)

●高校生以下 1日券 500円(税込)

<挑戦者決定リーグ 参戦者>



深浦康市 王位 久保利明 棋王



佐藤康光 九段 森内俊之 九段 渡辺明 竜王



三浦弘行 八段 豊島将之 五段

12月中旬 挑戦者決定

イベントの
ご案内16日
(前夜祭)○ユネスコ無形文化遺産登録候補「佐陀神能」
○お楽しみ抽選会

17日

○出雲市在住・里見香奈 倉敷藤花による指導対局
○韓国将棋と中国将棋の紹介と実演 ○論語ー和而不同ー

18日

○将棋大会 ●豪華賞品を多数ご準備しております。
◆(財)人間自然科学研究所 理事長杯 17日のみ ◆早指し王将戦 18日のみ

会場

松江しんじ湖温泉

ホテル一畠
松江市千鳥町30●お申し込み・お問い合わせは
TEL 0852-22-0190

ホテル一畠

検索

松江しんじ湖温泉

検索







わくわくプロの迫力

一畠薬師に祈願

羽生善治王将、久保利明棋王は
16 日後、出雲市小境町の「畠薬
師」に参拝。対局の健闘を祈願した。
出雲空港に到着した2人はバス
で「畠薬師」に移動。昼食で境内外に
ある本坊書院で地元名産の出雲そ
ばなどを食べた後、本堂で飯塚大
幸管長がお経を唱える中、参拝し
た。

羽生王将は「風情を感じながら
気持を新たにできた。おそはも
おいしくして感動しました」と笑顔
で語り、久保棋王は「今回の対局
だけでなく、棋士人生がうまくい
くよう祈りました」と話していた。
大盤解説会は1日券
15000円(高校生以下
下5000円)、両日券
25000円。問い合わせ
せはホヌル一畠(08
52・22・0190)
わくわ
まで。

きょうから松江・ホテル一畠 大盤解説会や里見さんの指導対局も

熱い攻防感嘆の声

感嘆の声

一手一手に興奮

「歩」が読み上げられ再開。大盤解説会場となつた同ホテル1階では、対局を映し出す大スクリーンの横で、井上慶太八段と、安用寺孝功六段、里見香奈女流名人が解説。終盤の速い攻防で、相次いだ緊迫した場面では、参加者から「次はこの手か」と感嘆の声があがっていた。

見学に来た里見さんの妹、咲紀さん(13)は、「久保先生がうまく筋を読んでおられたようでした。王将戦の見学は初めてで、高いレベルの勝負を見て勉強になりました」と熱く語った。同市宇那手町の本田知里君(8)は市立稗原小2年、真央君(6)は同稗原幼稚園の兄弟は、「激しい将棋だと思った。見に来て良かった」「先の手を読んだりてきて面白かった」と興奮していた。

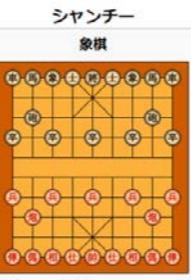
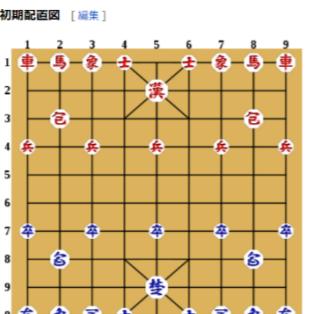
また、小松電機産業による韓国、中国の将棋紹介も引き続きあり、同社の尹熙竣さん(34)、王徳敬さん(30)の2人が、それぞれ戦い方を参加者に指導するなどしていた。

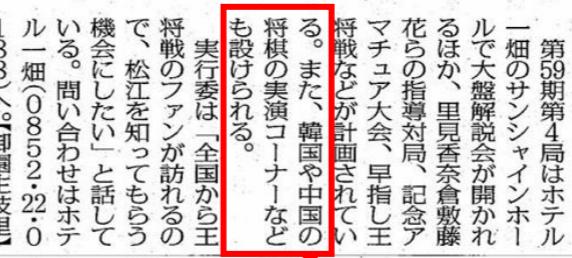
【鈴木健太郎】

No.	内容	備考
01	<p>日本列島の地形が生んだ将棋</p> <p>竹村 公太郎（「新」経世済民新聞メルマガ） info@mitsuhashi-takaaki.net</p> <p>宛先 akio@komatsuelec.co.jp 2023年05月13日 11:49</p> <p>名著を復刻しました 書籍「企業家としての国家」</p> <p>実はこの1冊、イギリス政府の政策を変えたほどの名著です。</p> <p>ちなみに、、、元々は洋書で、</p> <p>日本語の翻訳本が出ていたのですが、絶版になってしまっていました。</p> <p>その結果、Amazonで14,980円で売られていたんです。</p> <p>しかし、、、あまりにも内容が良いので、弊社で復刻し、ようやく完成しました。</p> <p>弊社HP通常価格は1,980円(税込)ですが、書籍の完成を記念して5月15日(月)までなら、30%OFFの1,386円(税込)でお届けします。詳細はこちらからご確認ください。</p> <p>>復刻本を30%OFFで手に入れる</p> <p>※こちらの案内は既に購入された方にも送られております。</p> <p>ご了承くださいませ。</p> 	
02	<p>『三橋貴明の「新」経世済民新聞』 2023年5月13日</p> <p>日本列島の地形が生んだ将棋 From 竹村公太郎</p> <p>@元国土交通省/日本水フォーラム事務局長</p>	
03	<p>世にも不思議な将棋</p> <p>現在、藤井聰太王将が薦進している。</p> <p>原稿を書いている段階では渡辺名人と第81期名人戦を繰り広げている。</p> <p>藤井君はタイトル戦では負けなしという。私たちは凄い棋士を同時代で目撃していることとなる。子供たちはパソコンゲームに夢中になっているが、日本伝統の将棋は若い世代にも不思議と食い込んでいる。</p> <p>将棋は世界で例のない不思議なゲームである。</p> <p>不思議なルールは「敵の持駒使用」である。</p> <p>なぜ、この不思議なルールが日本で誕生して、日本中に広がったのか？</p> <p>不思議なルールを創ったのは日本人である。日本将棋の謎を解き明かすことは、将棋を創り出した日本人の秘密に迫ることになりそうだ。</p>	
04	<p>盤上ゲームの伝搬</p> <p>戦争を模した盤上ゲームはヨーロッパのチェス、インドのチャトランガ、タイのマックルック、中国の象棋、日本の将棋など世界中に数多く存在する。</p> <p>この起源の説は様々あるが近年の定説では、紀元前に印度で誕生して世界中に広まったとされている。</p> <p>初期のゲームは相手の駒を取って、そのポイントを競ったものといわれている。</p> <p>もちろん、このゲームは賭博であり、世界中の賭博好きの人類の間に広まっていた。</p> <p>伝播方法は陸上伝播説と海上伝播説がある。</p> <p>盤と駒の立像のカサを考えると、馬やラクダの背中に乗せて運んだ陸上伝播説より、船旅の時間つぶしの賭博で海上伝播したという説が腑に落ちる。</p> <p>以前、NHK特別ドラマ「坂の上の雲」で、清国の旗艦「定遠」の艦内の場面であった。</p> <p>汚い艦内で、兵隊たちが時間つぶしの象棋をしていた。</p>	

	脚本家は、だらしなく象棋賭博をしている 清国兵隊たちの士気の低さを表現したかったのだろう。しかし、私には「象棋は海上伝搬」だったことを表現しているように視えた。	
05	<p>9 9 対 1 の日本将棋</p> <p>現在、世界中におおよそ 100 種類ほど盤上戦争ゲームがあるといわれている。それらを大まかに区別すると、9 9 対 1 に分けられる。9 9 は世界共通の「チェス型」である。孤立している 1 は日本の「日本将棋」である。</p> <p>日本将棋だけが世界共通のチェス型と異なるルールで 21 世紀に至っている。</p> <p>日本将棋だけの特異なルールとは 「敵の駒を取るとその駒を自軍の駒として使用できる」 持駒使用である。</p> <p>このルールは世界の他のゲームではなく、日本将棋だけのルールである。</p> <p>日本将棋のこのルールの理由は「日本人は降伏すると、すぐ敵陣に寝返るから」と酒席で面白おかしく語られる。</p> <p>しかし、世界の戦いの歴史を見れば、降伏すれば敵陣に編入されたり、敵が味方になったり、味方が敵になるのは日本独自の現象ではない。</p> <p>戦いで負けた人間が生き伸びるには当然である。</p> <p>敵陣に編入される現象は段特に驚くことではない。</p> <p>なぜ、日本将棋だけが持駒使用のルールになったか？</p> <p>「持駒使用」の謎に挑戦したのが、木村義徳九段であった。</p> <p>2001 年「持駒使用の謎」が日本将棋連盟から出版された。</p>	<p>100 種類ほど盤上戦争ゲーム</p> <p>9 9 は世界共通の「チェス型」</p> <p>孤立している 1 は日本の「日本将棋」</p>
06	<p>チェスの伝搬</p> <p>プロ棋士である木村氏は歴史的事実と各国の将棋ゲームの駒の動きの強弱の類似に注目して、世界のチェス系と日本将棋の歴史を解説している。</p> <p>駒の動きの強弱に注目したところは、プロ棋士ならでの視点であった。</p> <p>「持駒使用の謎」を要約して木村九段の説を紹介する。</p> <p>紀元前 3 世紀ごろ、インドで盤上の 戰争ゲーム・チャトランガ が誕生した。</p> <p>その盤上ゲームは「立像」で敵味方を「色分け」していた。</p>	
07	<p>(写真一) は立像だけのチェスである。</p> <p>インドから東に向かって東南アジア、中国そして日本へ伝わった。</p> <p>西に向かってアラブからヨーロッパへと伝わった。</p> <p>日本に到着したのは 6 世紀ごろで、その後、タイのマクルックで一つの改良がなされた。</p> <p>「歩の成り」である。</p> <p>立像では裏返す「成り」はできない。</p> <p>そのため歩の駒だけを平らの駒にした。</p> <p>このタイでの改良が中国、日本に伝播され、これを「タイの波」と呼ぶ。</p>	 <p>(写真一) チェス: 紀元前インドで誕生</p>
08	(写真二) はタイのマクルックである。	
09	<p>全体の駒は立像だが、歩だけが平らな駒になっているのが分かる。</p> <p>タイの波を受けて極東の海に浮かぶ日本で、独自の将棋の進化が開始されていった。</p> <p>日本に到達した将棋は、早くも 6~7 世紀ごろ「立像から駒型」となった。</p> <p>立像の形で表わされていた 王や軍馬や歩兵は漢字で表わされた。</p> <p>さらに、敵味方の区別は色区分ではなく、駒を五角形にして尖った先が進む方向を表わすこととなった。</p> <p>「駒型」で「漢字」で書かれ、敵味方は「五角形の方向」で表わす</p> <p>日本将棋の道具の改良から 将棋独特の「持駒使用」ルールが生まれることとなった。</p>	 <p>(写真二) タイのマクルック: 歩は平駒 出典: Wikipedia</p>
10	<p>(写真三) が日本将棋で全て 5 角形の平板である。</p> <p>日本将棋の道具の改良が、日本将棋のルールの進化につながった。</p> <p>ルールの進化があって道具が変わったのではない。</p> <p>道具が変わったからルールが変わった。</p> <p>以上が、木村九段の推理の主要な部分である。</p>	 <p>(写真三) 日本将棋</p>
11	<p>残された謎「立像が平らな駒形へ」</p> <p>木村九段の推論は合理的である。しかし、ある謎が解かれていない。</p> <p>その謎とは「なぜ、立像が平らな駒型になったか？」である。</p> <p>日本将棋の進化は全て「立像」から「駒型」になったことから開始された。</p> <p>そのため「何故、立像が駒型になったか？」は解明される価値がある。</p> <p>木村九段もこの点には少し言及している。</p> <p>「日本は辺境の後進国であったため、まだ木簡を多用しており、これは駒型のために絶好の素材であったであろう」としている。</p> <p>他の部分は縦横無尽の論理を展開しているのに、この部分の結語があいまいである。</p> <p>なぜ、立像が駒型に変わったのか？</p> <p>その問い合わせへの答えは、将棋の世界にはない。</p> <p>将棋の世界ではなく、日本人そのものに答えがある。</p> <p>その答えは、日本人のモノ作りへの本性に根ざしている。</p> <p>日本人のモノ作りの本性とは「縮める」ことにある。</p>	
12	1082 年、韓国の李御寧先生は名著「縮み志向の日本人」で、日本人は何でも縮める、と指摘した。日本人は何でもモノを縮めてしまう。	
	しかし、李御寧先生は「何故、日本人はモノを縮めるのか？」の理由はついに述べることはなかった。	
	李御寧先生の指摘から 20 年後、私はその謎を解き明かした。	

	<p>解くきっかけになったのが、広重の東海道五十三次の「日本橋」であった。</p>	
12	<p>(図一1) が広重の日本橋である。 歩く日本人の細工と詰め込み 広重の描いた大行列の先頭の足軽は、 重い荷物を担ぎ、 下を向いて黙々と歩いている。 もちろん江戸以前の大昔から、 日本列島の人々は荷物を担ぎ歩いていた。 細長い日本列島の中央には 険しい脊梁山脈が走っている。 その山々から無数の河川が 太平洋と日本海に流れ下っている。 平野といえば川の土砂が堆積した湿地帯の沖積平野であった。 険しい地形と湿地帯のため、日本人は車を進化させなかった。 日本人の誰もが荷物を担ぎ、歩いていた。 その歩き回る日本人の価値観は 「モノを小さく軽くする」 ことであった。 モノを小さく軽くすることは、モノを担ぐ自分自身の命を救うことであった。 モノを細工して小さく詰め込む。 旅用具はすべて細工され小さく詰め込まれた。</p>	 <p>(図一1) 東海道五十三次「日本橋・朝之景」歌川広重作</p>
13	<p>(写真一4) は江戸時代の小さく詰め込まれた旅の七つ道具である。  日本人たちは、細工されないモノを 「不細工」と馬鹿にした。 詰め込まないモノを 「詰まらない奴」と侮った。 縮めて詰め込むことは 日本人の美意識までに昇華していった。 モノを縮める情熱は、ゲームにも向かった。 特に、旅の宿での長夜の時間つぶしに、ゲームは必需品であった。 日本に伝わってきた盤上の チェスゲームは、賭博であり人々の興奮を搔き立てた。 ただし、そのチェスゲームは 難点を持っていた。 ゲームの駒が立像でかさばっていた。 この立像を歩いて 持ち運びやすくするため、小さく軽く縮める日本人の工夫が始まった。</p>	<p>日本人たちは、細工されないモノを 「不細工」と馬鹿にした。 詰め込まないモノを 「詰まらない奴」と侮った。 縮めて詰め込むことは 日本人の美意識までに昇華していった。 モノを縮める情熱は、ゲームにも向かった。 特に、旅の宿での長夜の時間つぶしに、ゲームは必需品であった。 日本に伝わってきた盤上の チェスゲームは、賭博であり人々の興奮を搔き立てた。 ただし、そのチェスゲームは 難点を持っていた。 ゲームの駒が立像でかさばっていた。 この立像を歩いて 持ち運びやすくするため、小さく軽く縮める日本人の工夫が始まった。</p>
14	<p>庶民たちの将棋物語 タイから伝わったマークルックの「歩」の平駒がヒントとなった。 つまり、全ての立像を 平らな駒にしてしまう。 さらに、王、戦車、軍馬、歩などの駒の役割を漢字で書いてしまう。 これで将棋は一気に小さく軽くなった。 同時に、駒を矢印の五角形にして、駒の向きで敵味方の区別をする アイディアに行きつくのは簡単だった。</p>	
	<p>木片で作られた五角形の平型の駒は、限りなく小さく軽くなった。 木片どころか紙で作ってしまう者まで現れた。 将棋は旅をする庶民たちの必携品となり 日本中に広まっていった。</p>	
15	<p>(写真一5) が紙将棋である。 賭け好きな庶民は、 時間があれば盤を広げ、 薄い駒を取り出した。</p>	 <p>(写真一5) 紙将棋</p>
16	<p>(図一2) は 旅の長夜をくつろぐ人々である。 初期の将棋はチェスのルールで、 敵の駒を取っていくだけであった。 そのため、終盤になると 盤上から駒はどんどん消えていった。 駒が少なくなれば、強い駒の王が働き、 勝負が長引き、引き分けになることが多かつた。 賭博では引き分けは許せない。 ふと、自分の手元を見ると、取った敵の駒がいっぱいある。 敵の駒といっても 自分の駒と同じ形で同じ色である。 勝ち負けを急ぐ旅の人々は、「取った敵の駒をもう一度使う」という とんでもないことを思い付いた。 持駒使用の誕生の一瞬であった。</p>	 <p>(図一2) 赤坂(東海道五十三次／広重)</p>
17	<p>必然の日本将棋 敵だった持駒を もう一度使ってみると実に面白かった。 なにしろ捕虜だった駒が飛び出るので、終盤まで盤上は駒でにぎやかであった。 持駒を繰り出すことで、無数の攻撃法が編み出された。 引き分けはなくなり、短時間で必ず勝負がついた。それも土壇場で形勢が逆転することが多かった。 世界中のチェス系は、駒が少なくなった終盤は静かに終了していく。 それに対して、日本将棋は終盤が最も刺激的で、華やかで、興奮が最高潮に達する ゲームに変身してしまった。</p>	
18	<p>木村九段によれば、世界のチェス系では駒の働きを強くした改良が何度も行われた。 しかし、日本将棋は全くそれらを受けつけなかった。 なぜなら、チェスの駒の働きが どれほど改良されようとも、日本将棋の捕虜の敵駒の再利用の刺激と興奮には程遠かった。 日本人は世界のチェス流と全く異なる盤上ゲームを創り上げてしまった。 古代から日本列島を歩き続けていた日本人は、モノを小さく軽くする本性を 身につけていた。日本人は将棋も小さく軽くすることに夢中になった。 小さく軽い駒型になった将棋は、敵の駒を再使用するという 刺激的なゲームへ進化した。 日本で日本将棋が生れたのは偶然ではない。 厳しい地形の日本列島を 歩きまわって</p>	

	いた人々が、日本将棋を生み出すのは必然であった。	
19	編集人：三橋貴明 https://38news.jp/ 運営・発行：株式会社経営科学出版 カスタマーサポートセンター（平日：10:00-17:00 土日祝休） 〒541-0052 大阪市中央区安土町 2-3-13 大阪国際ビルディング 13F FAX 06-6268-0851 https://dpub.jp/contact_forms/	
20	参考 ホテル一畠 王将戦の写真 新聞記事 <写真> https://drive.google.com/drive/u/0/folders/1t1rgGGIKsxi3Xa8815VdTxFbmFO0TEgw https://drive.google.com/drive/u/0/folders/1rWvR2_KvbOKXmloqoVUBsikiYS-gR5B2 <新聞記事> スポニチ 2010 年 2 月 19 日 https://drive.google.com/file/d/1wG73LO3nHqgfBG5WzoQJgQqLJDZbt_wt/view?usp=sharing スポニチ 2010 年 2 月 18 日 https://drive.google.com/file/d/1wG73LO3nHqgfBG5WzoQJgQqLJDZbt_wt/view?usp=sharing 毎日新聞 2009 年 10 月 22 日 https://www.komatsuelec.co.jp/arc/hnspdf/20091022_mainichi.pdf	
21	中国将棋 シャンチー - Wikipedia シャンチー（象棋、拼音: xiàngqí、ベトナム語: cờ tướng/棋將）は、二人で行うボードゲーム（盤上遊戯）の一種である。中国及びベトナムにおける伝統的な将棋類であり、中国では国家の正式なスポーツ種目にもなっている。中華人民共和国の非物質文化遺産に登録されている。 この競技は中国語では「象棋」と呼ぶが、これは中国語でチェス類の一般表現にも使うため、特に区別する際には「中国象棋」と呼ばれる。	
22	朝鮮将棋 チャンギ（장기、将棋）は、朝鮮半島の将棋類であり、2人で行うボードゲーム（盤上遊戯）の一種である。朝鮮将棋・韓国将棋とも言う。中華人民共和国吉林省では非物質文化遺産に指定されている。他の将棋類と同様、紀元前の古代インドで考案されたチャトランガが起源であるとも言われており、シャンチーによく似ているが、成りによる駒の昇格がない、パスが出来るなどの特徴を持つ。	

2010年(平成22年)2月17日～2月18日 松江市 第59期王将戦	20220318 転載編集 佐野 記
2009/10/22 每日新聞 王将戦、松江で来月2月初開催 20091022_mainichi.pdf 	20241116 リンク先確認 佐野記
(人間自然科学研究所ホームページより)	
 <p>2009.10.22 每日新聞</p> <p>第59期第4局はホテル 花のサンシャインホ ルで大盤解説会が開かれ るほか、里見香奈倉敷藤 馬の指導対局、記念ア マチュア大会、早指し王 将棋などが計画されてい る。また、韓国や中国の 実行委員会は「全国から王 将棋のファンが訪れるの で、松江を知つてもらお う。問い合わせはホテ ル一畠(0852-22-0 0)へ。御園生枝里】</p>	 <p>2009.10.22 每日新聞</p> <p>第59期第4局はホテル 花のサンシャインホ ルで大盤解説会が開かれ るほか、里見香奈倉敷藤 馬の指導対局、記念ア マチュア大会、早指し王 将棋などが計画され る。また、韓国や中国の 実行委員会は「全国から王 将棋のファンが訪れるの で、松江を知つてもらお う。問い合わせはホテ ル一畠(0852-22-0 0)へ。御園生枝里】</p>
 <p>韓国や中国の将棋の実演コーナー 写真記録 https://drive.google.com/file/d/1Z7wwR5Sut2eZUff4AP_idArn4m3Uty-w/view?usp=sharing</p>	<p>◆2010年2月16日(火)～18日(木)</p> <p>羽生善治王将と挑戦者が対局する第59期王将戦の第4局が小松電機産業株式会社・財団法人人間自然科学研究所の特別協賛により、ホテル一畠で行われます。</p>
(第59期王将戦ポスター)	
https://drive.google.com/file/d/1A2Kz0VEL8ds-3cziFS8ypVE4UaoURhel/view?usp=sharing	
https://j0umvac0.blog.ss-blog.jp/2010-02-20 	<将棋>王将戦第4局 羽生、突然の開戦 (毎日新聞)
	松江市のホテル一畠で17日に始まった羽生善治王将(39)と挑戦者・久保利明棋王(34)の第59期王将戦七番勝負の第4局(毎日新聞社、スポーツニッポン新聞社主催、山陰中央新報社など後援、小松電機産業、人間自然科学研究所特別協賛)は午後6時、久保が42手目を封じて1日目を終えた。持ち時間各8時間のうち、消費は羽生3時間30分、久保4時間9分。18日午前9時、再開する。
	挑戦者の2勝1敗で迎えた本局は、久保の「ゴキゲン中飛車」に対して羽生が角を換え、持久戦模様の将棋になった。ところが、意外な展開を見せる。
	久保が左の銀を引くと、羽生は2筋の歩を換えた。本格的な戦いはまだ先かと思われたが、羽生は8五歩(39手目)と仕掛け、控室の検討陣を驚かせる。続く6五銀に対し、久保はじっくり考えて封じ手を決めた。
	解説の安用寺孝功六段は「羽生王将の構想と久保棋王の対応が注目されます」と語った。【山村英樹】
	
https://n3za80md.exblog.jp/10010442/	<将棋>王将戦第4局開幕 先手の羽生が角道を開ける (毎日新聞) 2010年02月20日
	羽生善治王将(39)に久保利明棋王(34)が挑む第59期王将戦七番勝負の第4局(毎日新聞社、スポーツニッポン新聞社主催、山陰中央新報社など後援、小松電機産業、人間自然科学研究所特別協賛)が17日、松江市のホテル一畠で始まった。
	午前8時48分、宍道湖を望む対局場に久保が姿を見せ、4分後に羽生が入室。午前9時、立会の井上慶太八段が「定刻になりましたのでよろしくお願いします」と告げると、先手番の羽生が7六歩と角道を開け、熱戦の火ぶたを切った。【澤木政輝】



将棋 17日から王将戦・第4局（毎日新聞）

羽生善治王将（39）に久保利明棋王（34）が挑む第59期王将戦七番勝負の第4局（毎日新聞社、スポーツニッポン新聞社主催、山陰中央新報社など後援、**小松電機産業、人間自然科学研究所特別協賛**）は17、18の両日、松江市のホテル一畠で行われる。2勝1敗とリードしている久保が初の王将位に迫るか、6連覇を目指す羽生が追いつくか。

第1局は、久保が三間飛車で快勝。第2局は、羽生が久保の中飛車を打ち破った。第3局は、久保が相振り飛車の戦いを制した。

ここまで、いずれも先手番が勝っている。

第4局は羽生の先手番で、持ち時間は各8時間。立会は井上慶太八段、解説は安用寺孝功六段、記録は折田翔吾二段。【山村英樹】

2010年3月4日(木)

よみがえる王将戦



2月17、18日に行われた第59期王将戦第4局松江大会を地元に誘致した実行委員会から松江市に、対局者直筆の扁額（へんがく）が贈られました。羽生善治王将は「玲瓏（れいろう）」、久保利明棋王は「閑座（かんざ）」と揮毫（きごう）。扁額を受け取った松浦市長は「これを機に将棋への機運を市でも盛り上げていきたい」と語りました。

【写真】実行委員会のメンバーと扁額を前に松浦市長（中央）

(20220318 当時、<https://www.city.matsue.shimane.jp/cgi-bin/rus/nikki/view.cgi?v=3&jc=399> 松江市様のHPより転載させていただきましたが、20241116に確認させていただきましたらリンクできない状況です。)

【写真】「第59期王将戦七番勝負第4局」対局記念揮毫（於 ホテル一畠）《松江市》 - いちごいちは（さぶろぐ）

<https://sublog.151en.com/hobby/sightseeing/6338/>

2021年9月14日

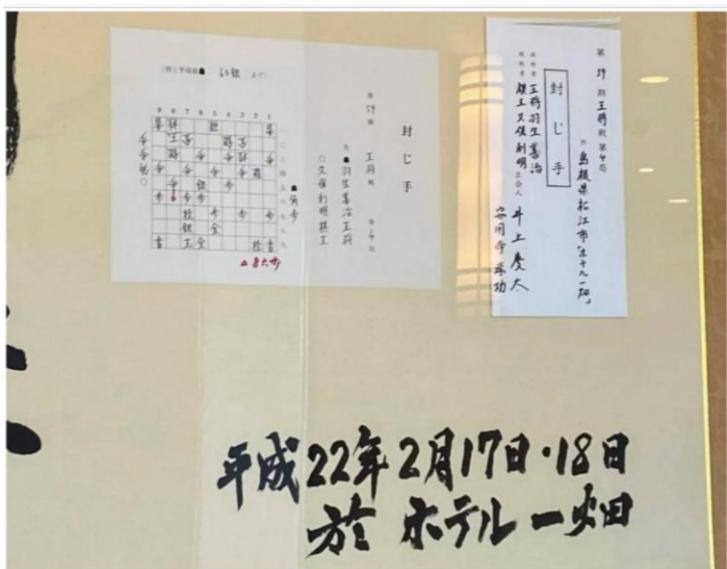


【写真】「第59期王将戦七番勝負第4局」対局記念揮毫（於 ホテル一畠）《松江市》
羽生善治と久保利明の両名による「第59期王将戦7番勝負第4局」対局記念の揮毫
著名人の書影を目の当たりにできることの幸福感。

目次

1. 概要
 2. 減多に見ることのできない「封じ手」も
 3. 私見
 4. 【余談】対局結果などについて
- 概要 第59期王将戦七番勝負・挑戦者決定リーグ戦（日本将棋連盟）
- 第59期（平成21年度）王将戦七番勝負の第4局は、羽生善治王将1）と久保利明棋王（称号はいずれも対局当時）との組合せにより、松江市の宿泊施設「ホテル一畠」において指されています。
- その対局を記念した揮毫も、冒頭の写真の通りに制作されております。**対局からすでに10年以上が経過**しておりますが、約半年にわたる改装休業を挟んでからも、ホテル館内にて大切に展示されています。撮影当時（改装前）は1階のロビーラウンジ付近にありましたが、現在は**2階の連絡通路の入口（宴会場側）**すぐそばにあります。

減多に見ることのできない「封じ手」も



「第59期王将戦7番勝負第4局」封じ手（後手番、42手目）

将棋ファンの皆さんならご存じの通り、王将戦七番勝負は2日制の対局なので、封じ手も行われています。このときの書面も、上の写真の通り、きちんと同封されているんですね。

「封じ手」と言うと、将棋の対局を熱心に見ているのでもない限り、ほとんど目にすることもなければ聞くことすらない代物と思います。この書面を間近で見られるというのも、滅多にない機会ではないでしょうか。特に将棋ファンの方々にとっては是非とも目に留めたい一枚ではありますね。

ただし場所が場所なので、近隣の宴会場が使用されている場合は特に、長居はしない方が賢明かと思います。

私見



現在の「ホテル一畠」石看板（裏口に設置されているもの）

将棋の対局（それもタイトルを懸けた1局）は近辺ではなかなか行われないであろう、とホテル一畠側が受け止めたことは想像に難くありません（おそらく地元の将棋ファンの要望もあったことでしょう）。それも、まだまだ凄まじい活躍を見せていた羽生善治氏の来訪ということもあり、将棋ファンならずとも、対局当時の盛り上がりは凄かったことと思われます。

そのため、このような機会を貴重なものとして、現在も保管してくださっているのでしょうか。今も綺麗な状態で見ることができますので、相当な手入れがなされていることが伺えます。

いずれにせよ、当時の記録を今でも目の当たりにできるのは、ホテル一畠のありがたいご配慮の賜物と言えます。私としても、大変頭の下がる思いです。

【余談】対局結果などについて

当該の対局自体は久保棋王が74手をもって制しております。また、この七番勝負自体も、久保棋王が4対2で羽生王将を下しており、羽生善治氏は王将位を失うこととなりました。

脚注

↑1 対局当時は4冠で、「名人」「棋聖」「王座」のタイトルも保持していました。

<https://www.shogi.or.jp/match/oushou/59/index.html>

第59期王将戦七番勝負・挑戦者決定リーグ戦 (shogi.or.jp)



2009年(平成21年)

第59期王将戦<スポーツニッポン新聞社・毎日新聞社>

持時間各8時間 振駒 七番勝負／
【第58期王将 羽生善治】

七番勝負 ■ 挑戦者決定リーグ戦 ■ 二次予選 ■ 一次予選

七番勝負									
対局者・局数	第1局 1/17.18	第2局 1/28.29	第3局 2/10.11	第4局 2/18.19	第5局 2/24.25	第6局 3/11.12	第7局 3/25.26	奪取	
羽生善治王将	●	○	●	●	○	●			
久保利明棋王	○	●	○	○	●	○			

七番勝負日程

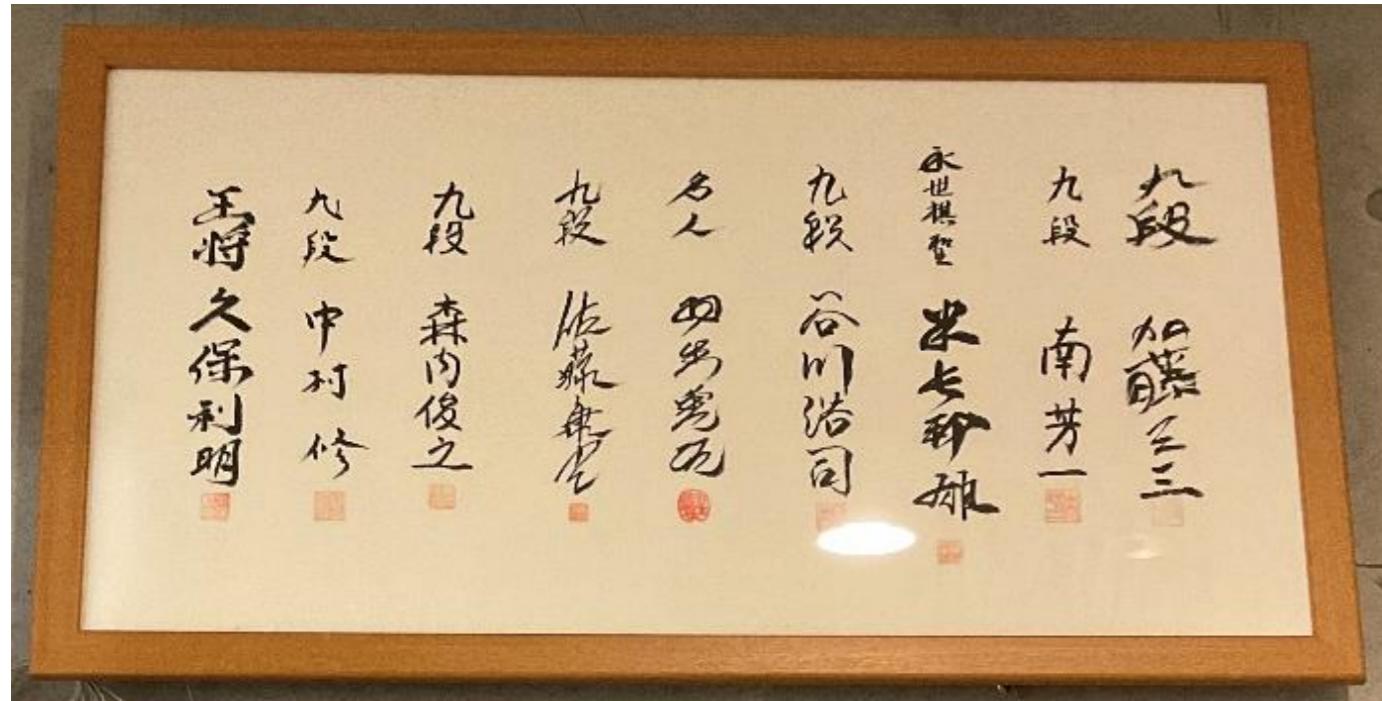
局数	対局日	対局場	立会
1	1月15・16日(金・土)	「大塚国際美術館」 徳島県鳴門市鳴門町鳴門公園内 088-687-3737 ※大盤解説会情報	立会:小林健二九段 副立会:阿部 隆八段 記録係:牧野光則三段
2	1月28・29日(木・金)	「ホテル花月」 栃木県大田原市黒羽向町2 0287-54-1105	立会:屋敷伸之九段 副立会:佐藤義則八段 記録係:鶴木 学三段
3	2月10・11日(水・木祝)	「二の丸茶室」 静岡県掛川市掛川1138-24 0537-23-1199 ※大盤解説会情報	立会:田丸 昇八段 副立会:小倉久史七段 記録係:門倉啓太三段
4	2月17・18日(水・木)	「ホテル一畠」 島根県松江市千鳥町30 0852-22-0188 ※大盤解説会情報(将棋会館)	立会:井上慶太八段 副立会:安田寺孝功六段 記録係:折田翔吾二段
5	3月10・11日(水・木)	「コガノイベイホテル」 和歌山県西牟婁郡白浜町3212-1 0739-43-6000 ※大盤解説会情報(将棋会館)	立会:南 芳一九段 副立会:畠山成幸七段 記録係:阪上善隆初段
6	3月16・17日(火・水)	「陣屋」 神奈川県秦野市鶴巻北2-8-24 0463-77-1300 将棋会館道場大盤解説会のお知らせ	立会:行方尚史八段 副立会:滝誠一郎七段 記録係:渡辺愛生三段
7	3月24・25日(水・木)	「ホテル花月園」 神奈川県足柄下郡箱根町仙石原1244-2 0460-84-8621	立会: 副立会: 記録係:

大塚国際美術館 王将戦 記録掲示写真 (撮影 小松社長)



第59期王将戦 第一局

第60期王将戦 第一局



2010年 第59期王将戦
第1局を同礼拝堂にて羽生善治
王将と久保利明棋王の対局が行
われ第4局は島根県松江市の木
テル一畠で対局が行われた。
久保利明棋王が羽生善治王将に
4勝2敗で制し、タイトル奪取。
初の王将位獲得となった



2010年2月第59期王将戦
第4局 松江市 写真記録



2010年(平成22年)2月16日(火)~2月18日(木) 松江市 第59期王将戦 写真記録

20220908 転載編集 佐野 記

1. はじめに

20240624 追記 QRコードを転載

2010年(平成22年)2月16日(火)~18日(木) 羽生善治王将(39)と挑戦者・久保利明棋王(34)が対局される第59期王将戦の第4局が小松電機産業株式会社・財団法人人間自然科学研究所の特別協賛により、松江市のホテル一畑で行われました。以下に 当時の写真、新聞記事などを紹介させていただきます。

<https://www.hns.gr.jp/indexold.html> (人間自然科学研究所ホームページ)

No.	内容	備考
01	<p>2010年(平成22年)2月17日~2月18日 松江市 第59期王将戦</p> <p>https://drive.google.com/file/d/1YkpRVxPxBx0ulWsjeMCgaPwx7JQqdPX7/view?usp=sharing</p> 	 <p>大塚美術館 での王将戦 対局写真入り</p>
02	<p>2010年2月16日~18日 前夜祭・王将戦時の写真と新聞記事</p> <p>https://drive.google.com/file/d/1Z7wwR5Sut2eZUff4AP_idArn4m3Uty-w/view?usp=sharing</p> 	 <p>韓国や中国の 将棋の実演 コーナー 写真記録</p>
03	<p>2010年2月16日 王将戦前夜祭の写真</p> <p>https://drive.google.com/file/d/1oGwNkDatWxXojftksK5syTgNTK0mM6Oy/view?usp=sharing</p> 	
04	<p>2010年2月16日~18日 前夜祭・王将戦時の新聞記事再調査</p> <p>https://drive.google.com/file/d/1GTzsUZh4Rx82E4OgFkvnVIuyHjDElykd/view?usp=sharing</p> 	<div style="border: 1px solid black; padding: 10px;"> <p>王将戦の直前に 里見さん 女流名人に・・・ 大社高校3年「倉敷藤花」と2冠</p> </div> 
05	<p>20230515 日本列島の地形が生んだ将棋 99対1の日本将棋</p> <p>https://drive.google.com/file/d/1UbFPnUbTYEp7ivV6kG8DygpqvKnBziwF/view?usp=sharing</p> <p>現在、世界中におおよそ 100種類ほど盤上戦争ゲームがあるといわれている。 それらを大まかに区別すると、99対1に分けられる。99は世界共通の「チェス型」である。 孤立している1は日本の「日本将棋」である。 日本将棋だけが世界共通のチェス型と異なるルールで21世紀に至っている。 日本将棋だけの特異なルールとは 「敵の駒を取るとその駒を自家の駒として使用できる」 持駒使用である。</p>	